

Safty Data Sheet (EC)No.1907/2006 準拠

Livos MELDOS Natural Resin Hardening Oil メルドス

製品番号 : 264

2016年7月25日 初版

1. 基本情報及び会社情報			
1-1. 基本情報	製品名	Livos MELDOS Natural Resin Hardening Oil メルドス 製品番号 : 264	
	製造者	LIVOS Pflanzenchemie Forschungs- und Entwicklungs GmbH & Co. KG	
	住所	Auengrund 10 D - 29568 Wieren	
	電話番号	+49(0)5825-88-0	FAX +49(0)5825-8864
	e-mail	info@livos.de	
1-2. 使用用途	分類	概要 : 浸透性木材保護ハードオイル（針葉樹） キャビネットの中、ベニア、キッチン家具には不適 適用 : 内装用木部（家具、フロアなど）	
	補足	特になし	
1-3. 緊急時の お問合せ先	お問合せ先	株式会社イケダコーポレーション	
	電話番号	06-6452-9377	
1-4. 輸入業者	会社名	株式会社イケダコーポレーション	
	住所	〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 4 丁目 8-28 FJビル 3F	
	電話番号	06-6452-9377	FAX 06-6452-9378
	H P	www.iskcorp.com	e-mail info@iskcorp.com
2. 危険有害物の要約			
2-1. 物質または 混合物の分類	混合物は、(EC)No.1272/2008 準拠により、危険物有害性物質には分類されない。		
2-2. ラベル要素	注意 : P102 子どもの手の届かない場所に保管する。 P301+P310 飲み込んだ場合：口をすすぎ、吐かせないこと。直ちに医師の診察を受ける 特定の混合物に関する特別なラベリング : EUH066 繰り返し暴露すると、皮膚乾燥またはひび割れを引き起こす可能性。 EUH208 リモネン（オレンジ油）、コバルト（2+）塩が含まれ、アレルギー反応を引き起こすことがある。		
	塗装時に使用したウエス、刷毛、研磨パッド、スポンジ等は、植物油の吸収によって自然発火の危険性があるため、密閉した金属容器又は、水に浸してから処分する。製品自体は自然発火しない。 換気が不十分な状態で使用すると、爆発性／可燃性混合物が発生する事がある。		
2-3. その他の危険			

製品番号：264

3. 組成及び成分情報

3-2. 化学的特性	化学的特性	<p>全成分：</p> <p>イソアリファーテ、アマニ油、アマニスタンドオイル天然樹脂エステル、アマニスタンドオイル、オレンジオイル、無鉛乾燥剤（Co, Zr）</p>
	有害成分	<p>イソアリファーテ (Isoaliphate)</p> <ul style="list-style-type: none">・ CAS No.90622-58-5・ EC No.918-167-1・ REACH No.01-2119472146-39・ (EC)No.1272/2008[CLP]準拠に従って分類：Asp.Tox.1:H304・ 割合 50～<70% <p>※ H と EUH 書類に関する全文は、セクション 16 を参照</p>

4. 応急処置

4-1. 応急処置の説明	吸 入	新鮮な空気の場所で安静にする。気道に刺激がある場合は、医師の診察を受ける。
	皮膚接触	水と石鹼で洗い流す。 汚れた服を脱ぎ、再利用する場合は、洗ってから使用する。
	目に入った場合	すぐに大量の流水で慎重かつ十分に洗い流す。刺激が残る場合は、眼科医で診察を受ける。
	飲み込んだ場合	無理に嘔吐させない。直ちに医師の診察を受ける。
4-2. 重要な症状と影響 (急性・遅発)	入手可能な情報なし	
4-3. 医師の診察と特別な治療	病状により処置する。	

5. 火災時の措置

5-1. 消火剤	適切な消火剤：
	二酸化炭素 (CO ₂)、消火粉末、水噴霧ジェット。火災部周辺に消火対策を施す。 不適消火剤：ウォータージェット
5-2. 物質/混合に伴う特別な危険性	塗装時に使用したウエス、刷毛、研磨パッド、スポンジ等は、植物油の吸収によって自然発火の危険性があるため、密閉した金属容器又は、水に浸してから処分する。 製品自体は自然発火しない。
5-3. 消防士へのアドバイス	火災の際は、自給式呼吸器を着用する。
追加情報	水噴霧ジェットは、人体の保護、危険にさらされた容器の冷却に使用する。 汚染した消火用水は別で回収する。排水溝や地表に放置することはできない。

6. 漏出時の措置		
6-1. 人体に対する予防措置、保護具及び緊急処置	<p>防護服を使用する。 十分な換気を行う。</p>	
6-2. 環境に対する予防措置	地表や排水へ製品を排出してはならない。	
6-3. 洗浄の方法・材料	<p>液体結合性材料（砂、珪藻土、酸、結合剤等）で吸收させる。 廃液は地域条例に従って廃棄する。</p>	
6-4. 他章の参照	<p>安全な取扱い：第7章を参照してください。 保護具：第8章を参照してください。 廃棄：第13章を参照してください。</p>	
7. 取扱い及び保管上の注意		
7-1. 取扱い上の注意	<p>安全な取扱いに関するアドバイス： 容器は密閉する。 十分な換気を行う。 火災及び、爆発防護に関するアドバイス： 発火源から遠ざける（喫煙厳禁）。熱から遠ざける。</p>	
7-2. 安全な保管の条件	<p>保管室と容器の必要条件： 涼しく、換気の良い場所で保管する。 熱から遠ざけること。 安全な保管に関するアドバイスと条件： 特別な処置は必要ありません。</p>	
7-3. 具体的な使用用途	<p>内装用木部（家具、フロアなど） 浸透性木材保護ハードオイル（針葉樹） キャビネットの中、ベニア、キッチン家具には不適</p>	
8. ばく露防止及び保護措置		
8-2. 露出制限・管理	<p>保護と衛生対策</p> <p>目と顔の保護 手の保護 皮膚の保護 呼吸の保護</p>	<p>汚れた衣類を脱ぐ。 休憩前と作業の後はよく手を洗う。 作業中は飲食を避ける。 保護メガネを着用する 化学物質を取り扱う際は、化学薬品に強い保護手袋を着用する。 具体的な作業場所での化学物質の濃度、量により機能的に選択する。特別な使用方法に関しては、保護手袋の供給業者と共に、化学物質の耐性チェックを行うことを推奨する。 保護服を着用する。 換気が十分でない場所では、呼吸用保護具を着用する。</p>

9. 物理的及び化学的性質

9-1. 物理的情報	形 状	液体
	色	ライトイエロー
	匂 い	独特
	pH 値	該当なし
	沸点/沸点範囲	>100°C
	引火点	>61°C
	可燃性	
	固体	該当なし
	ガス	該当なし
	爆発性	換気が不十分な状態で使用すると、爆発性／可燃性混合物が発生する事がある。
	爆発範囲	
	下限	
	上限	
	発火温度	>200°C
	自然発火温度	
	固体	該当なし
	ガス	該当なし
	熱分解温度	未定
	酸化特性	データなし
	蒸気圧	未定
	比 重	約 0.84 g/cm ³
	水溶性	不溶性
	その他の溶媒における溶解度	未定
	分配係数	未定
	蒸気密度	未定
	蒸発速度	未定
9-2. その他の情報		入手可能な情報なし
10. 安定性及び反応性		
10-1. 反応性	規定に従って処理・保存において有害な反応なし。	
10-2. 化学的安定性	通常の周囲温度で安定して貯蔵できる	
10-3. 危険反応	既知の有害な反応はありません。	
10-4. 回避条件	熱から遠ざける。	
10-5. 互換性の無い材料	酸と混ぜない。強酸化剤	
10-6. 有害な分解生成物	有害な分解生成物は知られていない。	

11. 有害性情報

11-1. 毒物学的作用の情報	急性毒性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。 化学名：イソアリファーテ（Isoaliphate） ・ CAS No.90622-58-5 ・ 暴露経路：経口 ・ 対象種：ラット ・ LD50 : >5,000mg/kg ・ 暴露経路：皮膚 ・ 対象種：ラビット ・ LD50 : >5,000mg/kg
	腐食／刺激効果	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	過敏性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	STOT-単独暴露	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	長期影響	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	発がん性・変異原性・毒性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。
	呼吸器有害性	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない。

12. 環境影響情報

12-1. 毒 性	魚に対する毒性	製品はテストされていない。 化学名：イソアリファーテ（Isoaliphate） ・ 対象種：魚 ・ LC50 : >1,000mg/l ・ 暴露時間：96h
	藻類に対する毒性	化学名：イソアリファーテ（Isoaliphate） ・ 対象種：藻類 ・ ErC50 : >1,000mg/l ・ 暴露時間：72h
	甲殻類に対する毒性	化学名：イソアリファーテ（Isoaliphate） ・ 対象種：オオミジンコ ・ EC50 : >1,000mg/l ・ 暴露時間：48h
12-2. 残留性及び分解性	製品はテストされていない。	
12-3. 生体内蓄積の可能性	製品はテストされていない。	
12-4. 土壤中の流動性	製品はテストされていない。	
12-5. PBT と vPvB の評価	製品はテストされていない。	
12-6. その他の悪影響	入手可能な情報なし	
詳しい情報	排水溝や土壤にそのまま廃棄してはならない。	

製品番号 : 264

13. 廃棄上の注意		
13-1. 廃棄物処理	推奨	排水溝や土壤にそのまま廃棄してはならない。 廃液は地域条例に従って廃棄する。
	汚染した梱包	大量の水で洗う。空の容器は再利用することができる。
14. 輸送上の注意		
陸上輸送 (ADR/RID)		
その他の該当する情報		輸送規制に該当する危険物ではありません。
内陸水路輸送 (ADN)		
その他の該当する情報		輸送規制に該当する危険物ではありません。
海上輸送 (IMDG)		
その他の該当する情報		輸送規制に該当する危険物ではありません。
航空輸送 (ICAO)		
その他の該当する情報		輸送規制に該当する危険物ではありません。
14-6. ユーザーの為の特別な 注意事項		入手可能な情報なし
14-7. マルポール条約 73/78 付属書II及びIBCコードに よるばら積み輸送		適用なし
15. 適用法令		
15-1. 安全・健康及び環境に 関する法令/物質または混合 物に関する特別法		EU 規制情報 : 2010/75/EU (VOC) : 53% 2004/42/EC (VOC) : 445g/l 追加情報 : 850/2004/EC, 79/117/EEC, 689/2008/EC 水質汚染クラス (D) : 2-水の汚染
15-2. 化学物質安全性評価		混合物の安全性評価は行っていない。
16. その他の情報		
H と EUH に関する記述		H304 飲み込んで気道に入ると生命に危険の恐れ EUH066 繰り返し暴露すると、皮膚乾燥またはひび割れを引き起こす可能性。 EUH208 リモネン（オレンジ油）、コバルト（2+）塩が含まれ、アレルギー反応 を引き起こすことがある。
備考		当 SDS にて提供される情報は、現在知りうる知見、事例、公表されたデータを基に したものである。当 SDS は製品の安全な取扱い、使用、保管、運搬の指導を目的と したもので、保証や品質の仕様を約束するためのものではない。この情報は他の製品 に転用することは出来ない。当 SDS は製品の詳細と、混合することが推奨されない 物質や、推奨されない作業に関連した情報である。当 SDS は安全面に関する情報だ けを含み、製品情報または製品仕様書ではない。